



手宮中央

教育目標
やさしい心をもつ子ども
自ら学ぶ子ども
たくましい子ども

学校HP
QR
コード

親の背中を見て育つ子どもたち……大人が心がけることは？

校長 古田 優子

日本にはたくさんのことわざがありますが、子育てに関するもので、「なるほど!」というものもたくさんありますね。「子は親の鏡」や「子どもは親の背中を見て育つ」はよく聞くことわざです。親の言葉かけだけでなく、毎日の生活の中で、子どもは意識することなく、親からさまざまなことを吸収していきます。

親がいくら子どもに立派な言葉をかけても、親の日々の生活がいい加減なものなら、何の説得力もありません。たとえば、自分は読書をしないのに、子どもに「本を読みなさい」と伝えても意味がなく、親自身が本を読む姿を子どもに見せることが一番だということです。また、信号が赤でも渡ってしまうという行動を親がとっていると、子どもはそれが当たり前だと思ってしまい、子どももそういう行動をとるようになるでしょう。親の責任は重大です。今までにたくさんの親子を見てきましたが、この子は親の〇〇な姿を見て学んだのだと思うことが多々ありました。友達の家がたくさんの子供が遊びに来ていて、後片付けの時に進んで片付けをしていた子がいました。後日、その子の家に向うと、家の中は整然として、なるほどと思ったことがあります。元気に挨拶してくれるお子さんの親は、感じよく挨拶してくれる人ですし、コミュニケーション能力が高い方が多いと感じます。お礼やお詫びをしっかりと話すことのできる子は、親も社会常識をわきまえて礼儀正しい方です。私の親戚で、母親が料理が苦手で、あまり料理してくれなかったことから、自分で作るようになって弁当づくりもお手の物!という人がいます。このように反面教師の例もありますが、それも含めて、子どもは親の影響を受けて成長しているのだと思います。子どもが自己判断できるような年齢になってくれば、親の行動に対し、良しと思えば同じような行動をとり、良くないと思えば、反対の行動をとるでしょう。しかしながら、判断ができない幼い子どもは、親の行動は正しいものだと思い、親と同じような行動をとるのです。

しかしながら、親も人間ですから、全てが完璧にできる人はいないでしょう。(完璧を求められたら辛いですね。)人それぞれ、苦手な部分はあります。ですから、完璧な親の姿を見せるべきだと考えているわけではありません。大切なのは、頑張って一生懸命に生きている姿を子どもに見せることです。逆に一番よくないのは、やる気のない姿やいい加減な態度を見せることです。だからといって、子どもの前だけ、いいところを見せようとするのはいかがなものでしょうか。うわべだけの姿では見透かされてしまいます。子どものために、取り繕った自分を見せるのではなく、ありのままの姿を見せることが大切です。そして「子どもと一緒に成長しよう」という気持ちが大切なのではないでしょうか。

私たち教員は、『親』の部分を『教師』に置き換えて考えます。教師の姿を見て、子どもたちは学ぶのです。「先生の言うことは正しい!」と思いながら話を聞いてくれる子どもたちです。ごまかしの態度でいい加減なことをするようなことは決してしたくはありませんし、良きお手本でいたいと思っています。子どもたちから信頼を得られるように、こんな大人になりたいと思ってもらえるように、大切なことは何かをしっかりと抱きながら、子どもたちの前に立ちたいと思っています。

1 1月の主な行事予定

2日	放課後学習会1・2年	20日	おたる案内人5年 放課後学習会4～6年
3日	文化の日(祝日)	21日	保護者会2・4年 プログラミング授業1・3年
6日	全校朝会 おたる案内人5年 児童会活動 放課後学習会3～6年	22日	保護者会1・5年 スクールカウンセラー来校日
7日	プログラミング授業4・5年	23日	勤労感謝の日(祝日)
8日	スクールカウンセラー来校日	24日	保護者会3・6年 放課後学習会1～3年
10日	放課後学習会1～3年	27日	児童朝会 児童会活動 放課後学習会
13日	おたる案内人5年 児童会活動 放課後学習会4～6年	30日	おたる案内人5年
14日	プログラミング授業2・6年		
15日	スクールカウンセラー来校日		
16日	英検 ESG(6年) 放課後学習会4～6年		
17日	特教協合同体育大会 放課後学習会1～3年		

学芸会

～10月7日(土)～



10月7日(土)に今年度の学芸会を実施しました。「みんなが最高に楽しい学芸会～心を一つに、くいが残らないように～」のテーマの下、それぞれの学年が心を一つにして練習してきた劇や音楽を発表していました。ご観覧いただいた保護者・地域の皆様、どうもありがとうございました。



1年「大きなかぶ」



2年「レッツゴー!てみちゅ〜ランド」



3年「しんせつ戦隊3ネンジャー」



4年「西遊記」



5年「楽しんで発表します!5年生!」



6年「モモと時間泥棒」

本校の特色ある教育活動③

ふるさと教育「おたる案内人ジュニア」

本校では開校以来、ふるさと教育の一環として「おたる案内人ジュニア」の取組を行っています。5・6年生の総合的な学習の時間で行っているこの活動は、NPO 法人「歴史文化研究所」の方などに教えてもらった小樽の歴史や当時の人々の暮らしなどについて、観光客を相手プレゼンテーションする活動を最終ゴールに据えて学習を進めています。

9月22日(金)に、6年生が今年度の「観光ガイド」の本番を行いました。好天に恵まれた中、運河や港、鉄道、ニシン漁などテーマ別のグループに分かれ、運河周辺にいる観光客の方や見学に来ていた保護者の方々に対して発表しました。子ども達は、これまでの学習の成果を発揮し、自信をもって発表していました。

「おたる案内人」の学習は、郷土への誇りや愛着を育むとともに、相手に伝わる表現の仕方を身に付けることができる大変有意義な取組となっています。

